

目的

将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知ってもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、豊かな心を育むことを目的とします。

応募期間

2024年6月10日(月)から2024年9月20日(金)まで(当日消印有効)

応募部門

テーマ

特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

はがき作文部門

応募区分

小学校 1年生の部 小学校 4年生の部 中学生の部
小学校 2年生の部 小学校 5年生の部 高校生の部
小学校 3年生の部 小学校 6年生の部

審査基準

共通

- 「はがき」[絵手紙]の基本的な特徴を踏まえた作品
- 「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品

はがき作文部門

・応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品。

注意事項

- 絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は、絵手紙部門にご応募ください。
- 日本語で手書きされた作品を受け付けます。



絵手紙部門

- ・絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品。
- ・絵手紙として創意工夫がある作品。

注意事項

- 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)
- 絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりの交換をする

はがきコミュニケーション部門

応募区分

小学校 1・2年生の部 小学校 5・6年生の部
小学校 3・4年生の部

はがきコミュニケーション部門

- ・絵や文章などで大切な相手に伝えたいことが表現されている作品。
- ・やり取り全体として創意工夫があり、表現力に優れている作品。
- ・「はがきを送った、もらった時の気持ち」が十分に伝わる作品。

注意事項

- 絵やメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

賞(予定)

「文部科学大臣賞」「日本郵便賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」

「書中見舞い賞」

「佳作」「審査員特別賞」

「入選」

「応募者全員に」

「参加賞」

「取りまとめた先生等」

「教師応援賞」

※1「書中見舞い賞」とは、はがき作文部門、絵手紙部門のみの賞です。上記審査基準に加えて「書中見舞い」の基本的な特徴を踏まえた作品に贈られる賞です。

※2「審査員特別賞」は、絵手紙部門、はがきコミュニケーション部門のみの賞となります。※3「入選」ははがき作文部門、絵手紙部門のみの賞となります。

※4「参加賞」は応募点数ごとの一つ進呈いたします。

応募にあたって

応募作品について

- ①作品は未発表のものに限ります。
他コンクールへ応募した作品、応募予定のある作品は審査対象外となります。なお、他コンクールへの応募が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ②作品は本人自身の創作に限ります。生成AIは使用しないでください。本人自身の創作でないことが判明した場合は、入賞を取り消します。
また、幼児などが文字を書けない場合でも、保護者や指導者による加筆は行わないでください。審査対象外となります。
- ③以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。
 - ・写真印刷やパソコン絵画などによる作品。
 - ・市販されているシールやスタンプ(落款も含む)及び絵柄つきのマスキングテープや柄入りの折り紙を使った作品。
 - ・手書きではなく、既製のフォント(書体)を用いた作品。
 - ・マンガやアニメのキャラクターや書籍またはネット上の画像・写真・イラスト(フリー素材を含む)など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または酷似している作品。
 - ・本や詩、歌詞など他人の文章を模倣している、または酷似している作品。
 - ・伝えたい相手が、故人、物、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数の作品。
 - ・原本をコピーした作品(はがきコミュニケーション部門を除く)。
 - ・メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴ・マーク等を模倣している、または酷似している作品。
- ④1人複数応募することも可能ですが、入賞する作品は各部門(はがき作文部門、絵手紙部門、はがきコミュニケーション部門)1点までとします。
- ⑤原則として作品は応募年のものでします。はがきコミュニケーション部門の応募作品は、2024年4月1日以降、実際に個人間で「郵便のやり取り」がされたはがきに限ります。
- ⑥はがきコミュニケーション部門に応募の際は、はがきを送った相手の許可を得てください。

応募形式

はがきを用いてください ※はがきコミュニケーション部門は、実際に本人と相手との郵便のやり取りがされたはがき

■大きさ:縦14.0～15.4cm×横9.0～10.7cm

■重さ:2.0～6.0g ■材質:紙

※日本郵便株式会社発行の郵便はがきは、この条件を満たしています。

※コラージュ作品で応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

応募の留意点

- ①応募作品(相手に送るはがき、相手から送られてきたはがきを含む)の著作権は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ②著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。
また、著作権等の侵害に抵触するおそれがある作品は審査対象外となります。
- ③応募作品の返却はいたしません。

入賞の発表

2024年12月(予定)に厳正なる審査を行った上で、審査結果を速やかに報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

コンクール年間スケジュール(予定)

行事	2024年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
手紙作文 コンクール			6/10(月)～9/20(金)									
全日本年賀状大賞 コンクール											10/7(月)～1/10(金)	
							参加賞送付～	審査	●結果発表		はがきコミュニケーション部門 全国発表大会	●結果発表
											審査	●結果発表
											参加賞送付～	

個人情報について

本コンクールに応募いただきました皆さまの個人情報、次の目的で使用します。
 ■入賞者及び作品が入賞した事実の公表並びに作品の展示 ■賞品等の発送 ■報道機関を含めた関係者への情報提供 ■日本郵便株式会社主催の手紙振興イベント・コンクールのご案内 ■日本郵便株式会社作成の小学校などの教育機関に配布する手紙に関する副教材使用にあたっては、**作品のほか、応募票に記載された氏名・郵便府県名・学校名・学年等を記載**

させていただきますので、**あらかじめご承諾の上、ご応募ください。**なお、入賞者名などの個人情報のWebサイトへの掲載期間は5年間とします。その他、個人情報の保護と取扱いについては、日本郵便株式会社Webサイトをご覧ください。
<https://www.post.japanpost.jp/privacy.html>

部門 **はがきコミュニケーション部門**

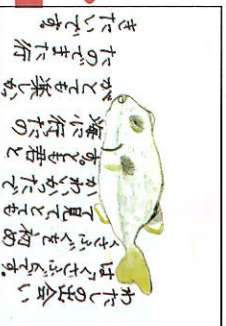
子どもたちの、思いを込めたライザな感覚に感動します。

ツールが当たり前になっても、子どもたちが思いを込めたはがきは心を打ちます。毎年、たくさんの子どもの心が「大切なだけ」を思い、ユニークで、創意あふれるはがきを書いて、やりとりの楽しさ、嬉しさを知り、そしてご応募いただいています。

小学校 1・2年生の部 前年度の受賞作品



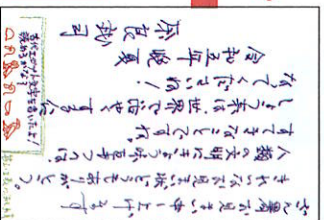
タムラシと出会えた感動が伝わるといいなと思います。



小学校 3・4年生の部 前年度の受賞作品



本物のエジプトの遺跡をはじめ、間近で見たら、とてもきれいで驚きました。物知りな先生が見ても、きっと驚くだろうなと思います。



小学校 5・6年生の部 前年度の受賞作品



走ると美しい風景が広がって、すごく気持ちがいいです。いつか先生と一緒に走りたいです!



前年度発表大会の様子

2024年2月18日(日)に、2023年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」の発表大会では各学年の部、ブロッック最優秀賞までの児童がオンラインで発表しました。



大会の様子が動画で見られます



2023年度にご応募いただいた学校の先生の声

全員に参加賞をいただけることで、子どもたちの意欲につながっています。教師応援もありがたいです。(小学校教諭)

コミュニケーション能力や手紙の書き方を身につけることができます。(高校教諭)

Webで受賞作品が見られるので、生徒にイメージを持たせやすかったです。(中学校教諭)

はがきや手紙の書き方を国語の授業で行っているので、その復習にもなりました。(小学校教諭)

はがきサインなので生徒の負担が少なく、取り組みやすいです。(中学校教諭)

団体応募専用はがきと下書き用の私製はがきを無料でいただけたので、応募しやすいです。(幼稚園教諭)

伝えたい相手を思い浮かべて書こう!

前年度の受賞作品はこちら

はがき作文部門



絵手紙部門



はがきコミュニケーション部門



はがき

JAPAN POST Co., Ltd.